

標準化部会



当部会では、ソフトウェアのテストを一定以上の品質で実施することを目的とした、テストの各工程における作業標準の定義と普及活動を行っております。

主な活動内容は、標準工法ガイドの作成やアウトプットフォームの作成、およびそこで利用する用語や技術の関連を示す活動を行っております。

平成25年度 標準化部会の取り組み

1. IT検証標準工法ガイド普及に向けた活動

協会内部での利用をしておりましたIT検証標準工法ガイドの普及に向けて、本年度は以下の活動を行いました。

- ・IT検証フォーラム 2013 での標準工法紹介
- ・標準工法ガイドの一般公開

IT検証フォーラムでは、検証の標準工法の必要性和標準工法ガイドの存在を、限られた方向けではありますがアピールできました。

標準工法ガイドの一般公開では、以下のIVIAホームページからのダウンロードが可能となりました。

(<http://www.ivia.or.jp/item/121.html>)

現状の標準工法ガイドの内容は、ガイド作成時点で存在した検証に関する標準規格等を参考にしつつ、検証の現場の実務で考慮する内容を記述した形となっております。追加で盛り込みたい内容はまだありますが、検証実務を行う上での基本項目としてはご活用頂けるものと思います。

2. 既存標準ドキュメントの整合

教育研修部会、技術部会と合同で、IVIA内の標準ドキュメントである教育研修シラバスや標準工法ガイドの整合活動を行いました。

前述の標準工法ガイドも同様ですが、作成時点で存在したドキュメントを基に作成したドキュメントは、再度ドキュメント間での整合が必要になります。

整合の作業ボリュームが多く時間がかかっておりますが、継続して進める予定です。

今後も、技術部会や教育研修部会との連携を行いながら、品質向上のための標準化活動を進めて参ります。